

令和4年度 第3回理事会 議事録

- 1.招集日時 令和 4年 8月 23日(火) 14:00～
- 2.開催日時 令和 4年 8月 23日(火) 14:00～
- 3.開催場所 天童グランドホテル舞鶴荘
- 4.出席役員
理事 植木 哲也 彗田 耕一 國井 徹 佐藤 直仁 武田 江身子
白田 美香 田中 静佳 石塚 毅彦 加藤 道代 金子 章江
椎名 倫恵 小林 喬
監事 小川 一弥 菊地 功祐 外山 士郎
議長 植木 哲也
書記 田中 静佳 石塚 毅彦

5.議事

本理事会は、理事21名のうち12名が出席であり、定款第33条に基づき理事会における議決が成立することが確認されたのち、議事に入った。

○報告

1. 会長報告／日臨技・北日本支部

- ・日臨技総会：6/25、7/23に開催（植木会長出席）、次回開催は9/24
- ・北日本支部幹事会：5/23に開催（植木会長出席）。

支部長は新潟県の会長、副支部長が植木会長に決定

2. 各地区（村山／庄内・最上／置賜）

村山：特になし

庄内・最上：9/10に第一回庄内・最上地区研修会を開催予定している。

置賜：8/9に地区役員会を開催し、県学会の打ち合せを行った。

3. 各部（庶務／会計／学術／企画）

庶務：法務局への提出資料を作成している。

大雨災害にあわれた会員には見舞金が支払われるので、申請をしていただきたい。

会計：令和4年度の専門部、委員会への前渡金の配布が完了していない。機会をみてお渡ししていく。

学術：5/28部門長分野長会議、6/25総合管理部門研修会が開催された。今後、10/22県学会、11/3病理細胞部門および遺伝子検査部門の合同研修会、11/12・13北日本学会(函館)が予定されている。

企画：イオンモール天童にて12/3(土)に開催予定。9月に会場の本予約を行う。

4. 各委員会（生涯教育／精度管理・データ標準化／「山形医学検査」編集／ホームページ）

生涯教育：(株)サノフィが主催するファミリー病に関する研修会に山臨技が後援している。生涯教育の登録をしているのでぜひ参加して欲しい。

精度管理：山臨技精度管理報告書のとりまとめが完了した。報告会を12/4(日)ビックウイングで開催する予定。

医学検査：VOL. 31 NO. 2(名簿号)の編集が完了し、予定通り8/31発行となる。並行してVOL. 31 NO. 3の編集に取り掛かっており、今年は精度管理報告書と学会抄録集の合併号とな

る。

ホームページ：タスクシフト/シェア講習会参加時の助成金支給について、職員採用情報、各種研修会講習会のお知らせを掲載した。

○議題

1. 学術部部門会議の日当支払い基準に関する取り決めについて

佐藤学術部長より学術部門内規の改訂が提案され、「部門会議において、会議時間が45分以上および部門員3分の2以上の出席があった場合は日当を支払う」とし、全会一致により決定された。

2. 第41回山形県医学検査学会について

教育講演の講師を山形県衛生研究所の駒林先生にお願いしている。今回はランチョンセミナー(30分で2題)を開催し、また、ランチョンセミナーの前後では1社5分の企業PRを行う予定である。演題は8/23現在で登録は2題のみ、少なくとも15題は欲しいところ。

学会役員の委任状をまもなく送付する。役割分担は後日おこなう。

3. 山臨技70周年記念事業について

11/26に記念祝賀会を天童ホテルで開催予定。記念誌も発行する。歴代会長、顧問、知事、医師会会長等を招待する。

4. タスクシフト/シェアに関する厚労大臣指定講習会について

8/23現在で40名の参加申し込みがあるが、現在の山形県内におけるコロナ感染症発生状況を考慮し、12月以降に延期することを全会一致で決定した。参加申込者への一斉メールの他、各施設への一斉メールおよび山臨技HPへ掲載し周知する。

5. 「全国検査と健康展」について

イオンモール天童にて12/3(土)に開催予定(再掲)。感染対策に十分配慮しながら行う。

6. その他

・日本医学検査学会・北日本医学検査学会座長への旅費助成について

これまで山臨技学術部運営規定内規の4で、日本医学検査学会の座長へは一人一律2万円の助成(施設からの負担がない場合に限る)があったが、北日本医学検査学会の座長にまで助成範囲を拡大し、かつ助成金額の見直しを図ってはいかががかと学術部長より提案があった。

参加理事による検討が行われ、「北日本医学検査学会の座長までの助成範囲拡大、および実費5万円まで助成金額を増額する」ことを決定した。学術部長が申請の窓口となり、学術部門費より支出となる。本年11/12・13の北日本医学検査学会より適用となる。

○連絡事項

- ・県知事表彰に白鷹町立病院 加藤裕之氏、栄典候補者に居鶴前山臨技会長を推薦した。
- ・5/28開催の部門長会議において、講師謝礼の見直しおよび研修会実務員への日当の見直しの提案があった。今後の検討課題とする。

- ・次回理事会(令和4年度 第4回) 未定